

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和2年12月10日(2020.12.10)

【公開番号】特開2019-133237(P2019-133237A)

【公開日】令和1年8月8日(2019.8.8)

【年通号数】公開・登録公報2019-032

【出願番号】特願2018-12444(P2018-12444)

【国際特許分類】

G 0 6 F	3/0484	(2013.01)
G 0 9 G	5/00	(2006.01)
G 0 6 F	3/0482	(2013.01)
H 0 4 N	5/74	(2006.01)
G 0 3 B	21/00	(2006.01)
G 0 3 B	21/14	(2006.01)

【F I】

G 0 6 F	3/0484	1 2 0
G 0 9 G	5/00	5 1 0 H
G 0 9 G	5/00	5 3 0 T
G 0 9 G	5/00	5 5 0 X
G 0 6 F	3/0482	
H 0 4 N	5/74	Z
G 0 3 B	21/00	E
G 0 3 B	21/14	Z

【手続補正書】

【提出日】令和2年10月26日(2020.10.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 2】

図3に示す第1階層KS1は、最上位階層である。第1階層KS1に属するメニュー項目MKは、メニュー種別を最も大きく分類した項目であり、最上位階層に属するメニュー項目MK(以下、最上位メニュー項目MKと表現する)(第1のメニュー項目)である。図3では、第1階層KS1に属するメニュー項目MKとして、メニュー項目MK11、MK12、MK13、MK14の4つを代表して示している。

メニュー項目MK11は、画質に関するメニュー項目MKを表示するため項目である。メニュー項目MK12は、映像に関するメニュー項目MKを表示するための項目である。メニュー項目MK13は、拡張設定以外の設定に関するメニュー項目MKを表示するため項目である。メニュー項目MK14は、拡張設定に関するメニュー項目MKを表示するための項目である。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 8】

図3では、第4階層KS4に属するメニュー項目MKとして、メニュー項目MK41、

M K 4 2、M K 4 3、M K 4 4、M K 4 5、M K 4 6、M K 4 7、M K 4 8、M K 4 9 の
9つを代表して示している。

メニュー項目M K 4 1、M K 4 2、M K 4 3、M K 4 4は、第3階層K S 3に属するメニ
ュー項目M K 3 3を細かく分類したメニュー項目M Kである。メニュー項目M K 4 1は
、ポイント補正を実行するためのメニュー項目M Kである。メニュー項目M K 4 2は、ポ
イント補正を行う際の交点数（ポイント数）を設定するためのメニュー項目M Kである。
メニュー項目M K 4 3は、ポイント補正において格子線の表示色を設定するためのメニ
ー項目M Kである。メニュー項目M K 4 4は、実行したポイント補正を取り止めるための
メニュー項目M Kである。

メニュー項目M K 4 5、M K 4 6、M K 4 7、M K 4 8、M K 4 9は、第3階層K S 3
に属するメニュー項目M K 3 8を細かく分類したメニュー項目M Kである。メニュー項目
M K 4 5は、エッジブレンディングのオンオフを設定するメニュー項目M Kである。メニ
ュー項目M K 4 6は、エッジブレンディングを開始する開始位置を設定するメニュー項目
M Kである。メニュー項目M K 4 7は、エッジブレンディングの曲線種類を設定するメニ
ー項目M Kである。メニュー項目M K 4 8は、プロジェクター1 0 0の位置合わせのため
のマークを表示するためのメニュー項目M Kである。メニュー項目M K 4 9は、テスト
パターンを表示するためのメニュー項目M Kである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 5 7】

一方で、制御部1 7 0は、決定ボタンK Bを操作して選択したメニュー項目M Kに下位
の階層があると判別した場合（ステップS 5：Y E S）、この下位の階層に属するメニ
ー項目M Kを表示させる（ステップS 7）。次いで、制御部1 7 0は、ステップS 7にお
いてメニュー項目M Kを表示させるために操作したメニュー項目M Kの操作順を記憶部1
6 0に記憶する（ステップS 8）。